



# 座間市議会だより

No.132

平成17年5月15日

発行 座間市議会  
編集 議会だより編集委員会  
座間市緑ヶ丘1-1-1  
電話046(255)1111(代表)



かみが沢公園の鯉のぼり (17.4 緑ヶ丘)

## 3月定例会

### 総額576億円の予算を可決

### 新たな行政組織がスタート

第一回定例会は二月二十三日に開会し、市長提出議案三十二件、議員提出議案八件、陳情十件を審議して、三月二十五日に閉会しました。  
この定例会は、昨年十二月定例会で可決した新しい行政組織による平成十七年度の市政を決める各会計予算や条例改正、任期満了に伴う収入役の選任について、それぞれ詳細にわたり議論しました。



### 後期基本計画に基づく 具体的重点目標

議会では次に掲げる平成十七年度予算編成重点五項目を中心に各議案を四つの常任委員会に付託し審議しました。  
①市民情報・市民参加・行政改革の推進  
②安全・安心な生活環境の推進  
③福祉・医療・保健の推進  
④教育・文化の推進  
⑤住み、働き、憩うまちの活性化について

### 平成十七年度各会計予算

一般会計は三百四億三千七百七十一万七千円で前年度比一六・三％の減、国民健康保険事業特別会計は百五億五千五百八十二万二千円で前年度比六・八％の増、老人保健特別会計は五十九億四千九百五十一万一千円で前年度比一・五％の減、公共下水道事業特別会計は三十九億六千二百八十六万四千円で前年度比一五・七％の減、介護保険事業特別会計は三十六億六千四百五十万一千円で前年度比七・七％の増、水道事業会計は三十億二千八百六十八万九千九百九十九円で前年度比一〇％の減、総額五百七十五億九千五百四十四万四千円で前年度比九・七％の減です。  
この大幅な減の主な要因は、一般会計の借換債が、前年度比約五十八億七千万円の減となったためです。(下表参照)

### 一般会計

歳入では、総額の五三・一％を占める市税が百六十一億五千三百八十四万二千円で、前年度比一％の増です。これは、一部企業の業績改善見込みによる法人市民税の増や新築・増築家屋の増加見込みによる固定資産税の増などです。  
歳出では、民生費の構成比が最も高く、三二・一％、次に総務費一四・四％、公債費

### 国民健康保険事業特別会計

引き続き厳しい社会経済情勢を反映して、加入者数は依然として増加傾向にあり、世帯数は市全体の四五・一％を占めています。加えて、医療費の増加が続き、非常に厳しい財政運営が続いています。  
**老人保健特別会計**  
老人医療の受給者については、老人保健法の改正に伴い、対象年齢が引き上げられました。年間平均受給者を八千三百四十人と見込んでいます。  
**公共下水道事業特別会計**  
市街化区域の污水管整備が九三・〇％に達し、概ね完了しました。今後は都市型浸水の解消を目標に、雨水管中心の整備を図っていきます。

### 介護保険事業特別会計

本年度は第二期介護保険事業計画の最終年度に当たり、より一層の高齢者施策の推進と介護保険事業の安定的運営を図るものとなっています。

### 水道事業会計

本年度の給水人口は十二万九千五百九十九人、一日平均給水量は四万三千六百三十三トンです。また、県水受水との割合で、自己水源の割合が少ない地区についても約七〇％まで解消したいとのことです。

## 平成17年度各会計当初予算

区分	平成17年度	平成16年度	増減	増減率(%)
一般会計	30,437,717 (30,003,007)	36,366,706 (30,058,124)	△5,928,989 (△55,117)	△16.3 (△0.2)
特別会計				
国民健康保険事業	10,555,822	9,879,589	676,233	6.8
老人保健	5,940,951	6,032,524	△91,573	△1.5
公共下水道事業	3,962,864	4,699,425	△736,561	△15.7
介護保険事業	3,664,501	3,401,209	263,292	7.7
小計	24,124,138	24,012,747	111,391	0.5
水道事業会計	3,028,689	3,364,919	△336,230	△10.0
合計	57,590,544 (57,155,834)	63,744,372 (57,435,790)	△6,153,828 (△279,956)	△9.7 (△0.5)

## 平成17年度一般会計歳入歳出構成図

